



# にこにこだより

平成 29 年 9 月

社会福祉法人東京児童協会 船堀中央保育園

〒134-0091 江戸川区船堀 2-23-10

TEL 3680-1441 FAX 3680-1618

今年の夏は、「これぞ夏！」と感じられる日が昨年より少なく感じた年でした。

しかし、子どもたちはお休みに家族で海やプールに行ったり海外で過ごしたり、真っ黒な顔で楽しい思い出話をたくさん聞かせてくれました。

夏休みやお盆には懐かしい顔と再会した人も多かったのではないのでしょうか？元気な顔に会えると嬉しいし、またホッとします。特に、孫の顔を見るのを楽しみにしていたおじいちゃん、おばあちゃんはどうなにか喜ばれたことでしょうか。この時期は子どもたちの口からも家族の話が多く聞かれます。そのくらい楽しい心の栄養がたくさん詰まっているんだなあと感じます。

保育園の職員もこの夏の時期にはリフレッシュ休暇や大勢が研修に参加し、新しい手遊びを覚えたり、絵本や劇の講習を受けたりと保育技術を磨くことができたようです。私もそうやって先輩たちの保育の協力のもと研修に出してもらったことをつい最近のように思い出します。私も久しぶりに保育に入って、子どもたちと歌を歌ったり、リズム体操をしたりと私自身も楽しめた夏のひと時でした。

さて、夏休みには卒園児交流週間ということで、小学校へ巣立った子どもたちがたくさん戻ってきてくれました。保育園で使っていた玩具や椅子をみて懐かしく感じている様子や、どんな子だった？と小さい頃の話話を職員に聞いている姿はとてかわいらしく、時間の流れの早さを感じてしまいました。これからもいつでも誰でも戻ってこられる保育園でありたいと思います。

## 『父母の会コーナー』

猛暑日が続いたり、梅雨空のような雨模様が続いたりと体調管理が難しい日々が続きますがいかがお過ごしでしょうか。さて、先日は多くの保護者の方々から「夏祭り」に関するアンケートのご回答をいただき、ありがとうございました。早速ですが、そのアンケート結果をもとに、役員会を開催させていただきました。概ね、ご満足いただいた回答でしたが、改善意見として、「荷物置き場が欲しかった」や「飲食コーナーが2か所に分かれてわかりづらかった」、「夏祭りらしいイベントとして御神輿をやって欲しい」などがありましたので次年度の参考にしていきたいと思います。また、役員会ではゲームコーナーの改善や飲食コーナーの拡充案および売価の見直しなどが出ていましたので、次年度もより子供たちの満足度が上がるような企画をしていければと考えています。

## ☆ 9月の行事予定 ☆

- |     |                         |       |            |
|-----|-------------------------|-------|------------|
| 1日  | 引き取り訓練                  | 4日    | 防犯訓練（月組対象） |
| 6日  | 避難訓練                    | 7・21日 | 0歳児健診      |
| 11日 | 身体測定（3・4・5歳）、プール納め      |       |            |
| 12日 | 身体測定（0・1・2歳）            |       |            |
| 15日 | お招き会（月組の祖父母の方を園にお招きします） |       |            |
| 19日 | 交流日（月組対象：亀戸に遊びに行きます）    |       |            |
| 20日 | 誕生会「ブレーメンの音楽隊」          |       |            |
| 25日 | 造形（月組対象）                |       |            |
| 26日 | 体育指導（幼児クラス対象）           |       |            |



【お知らせ】 ※詳細は後日お知らせします！！

- ・今年の親子ハイクは10月21日（土）上野動物園で開催致します。
- ・卒園を祝う親子観劇会は2月20日（火）に決定しました。





<目標>

- ・涼しい日には散歩に出かけ、初秋の自然を感じて発見を楽しむ。
- ・保育士等に思いを受け止めてもらい、安心して過ごす。



<先月の子どもの姿>

天候の良い日には、ベランダで沐浴や寒天遊びを行っています。沐浴ではベビーバスに入り、保育士等に水を掛けてもらおうと喜んだり、水面を叩いたりして感触を楽しむ姿が見られました。また、寒天遊びでは、初めての感触になかなか触る事が出来ない姿がありましたが、少しずつ慣れてくると、指でツンツンと触ってみたり、寒天の入ったバケツにダイナミックに手を入れて遊んだりしていましたよ。室内では、「おつむてんてん」や「だるまさんの」等の大型絵本を見て楽しんでいます。保育士等の動きを見て手を頭に乘せたり、体を横に動かしたりして模倣しながら楽しんでいます。

<お楽しみ>

- ・涼しい日には散歩に出掛け秋の自然を見つけよう。
- ・絵本や手遊びを通して喃語を発したり、保育士等の模倣をしたりして楽しもう。



<目標>

- ・保育士等や他児と一緒に戸外活動を楽しむ。
- ・身の回りの事に興味を持ち、自分でやってみようとする。



<先月の子どもの姿>

初めて絵の具を使いフィンガーペイントで花火を作りました。始めはおそろおそろ絵の具を触っていた子も、慣れてくると手のひら全体を使ってペタペタと感触を楽しみながら、可愛い花火を完成させました。水遊びでは色水遊びをしています。黄色やピンクの水をカップに掬うと「みてー」「かんぱーい」とジュースに見立て、お友達や保育士等とのやり取りを楽しみましたよ。

<お楽しみ>

- ・散歩に出かけて秋の発見をしよう。
- ・様々な素材を使ってバルーン遊びをしよう。



<目標>

- ・秋の自然に触れながら、散歩や戸外活動を楽しむ。
- ・生活に必要な言葉が少しずつ分かり、したい事してほしい事を言葉で表現しようとする。

<先月の子どもの姿>

活動の中にリトミックを取り入れており、保育士等の「〇〇色の線の上に並んでね」という声で一列になって並んだり、ピアノの音に合わせて歩いたり足を止めたりが出来る様になりました。夏季保育中は、幼児クラスの子どもたちと一緒に新園の屋上でかけっこをして身体を動かしたり、レインボーテラスでキネティックサンド(室内遊び用の砂)をして感触遊びを楽しみました。これから更に、幼児クラスとの関わりを増やし、お姉さん・お兄さんへの憧れの気持ちを高めていけるようにしていきたいと思ひます。

<お楽しみ>

- ・涼しい日には散歩に出掛け、秋の自然を見つけよう！
- ・糊貼りでぶどうの制作を楽しもう！



<目標>

- ・自然に触れ、秋の訪れを感じよう。
- ・運動遊びをして、たくさん身体を動かそう。



<先月の子どもの姿>

○花組

先月より、皆で大きいバスに乗り「メガロス」のプールに通っています。初めは大きいプールを前に緊張の面持ちでしたが、コーチと一緒に体操をしたり水に親しんでいくうちに「せんせい！たのしいね」「おおいきぷーるきもちいいね」と沢山の笑顔が見られるようになりました。また、夏季保育の期間には卒園児交流で来てくれたお兄さんお姉さんと一緒に沢山遊んでいます。着替えの手伝いや午睡時に身体をさすってもらう等のお世話をして貰うと「ありがとう」と言い、とても嬉しそうでした。

○星組

晴れの日で屋上で待ちに待ったボディペインティングをしました。手や足を使い画用紙にダイナミックに絵の具を付けたり、顔に絵の具を付けたりしてカラフルお化けに変身していました。また、色の混ざる様子をじっくり見て「あかと、あおがまざると…」と友達同士発見を楽しんでいました。大きなプールではバタ足の練習や水の中に潜る練習を頑張っています。「かおつけられるようになったよ！」「5びょうもぐれたよ！」等と出来るようになったことを嬉しそうに教えてくれています。

○月組

園庭では、木に実っているプルーンを発見し「あれなんだろう？」「もうたべられるのかな？」と話し合い、プルーンの収穫をしています。自分達で採ったプルーンは格別だったようで「あまくておいしい！」と喜んでいました。

カスタネットと鈴を使用し、友達と協力して合奏の練習をしています。初めはなかなか音が合わず難しさを感じていましたが、少しずつ友達と息を合わせながら音を鳴らし、合奏が出来るようになってきました。皆に練習の成果を披露できるのを心待ちにしています。

<お楽しみ>

- ・散歩に出掛け、秋の自然を発見しよう！
- ・戸外で身体を沢山動かし、お友達と一緒に遊ぼう！
- ・敬老茶会でおじいちゃん、おばあちゃんにおもてなしをしよう！



**【保健】** 9月9日は救急の日です。乳幼児を取り巻く環境の中には思いがけない危険が潜んでいる事があります。一番大切なのは事故を防止することですが、事故がおこってしまった場合の対応も身につけておきましょう。

<誤嚥>

誤嚥とは食べ物や異物を、空気の通り道である気管に飲み込んでしまうことです。誤嚥の原因になるものは多岐に及びますが、豆類が多いようです。豆類の中でもピーナッツは誤嚥しやすいと言われています。3歳までの乳児にはピーナッツは食べさせないようにしてください。誤嚥して気管が完全に閉塞してしまうと呼吸ができなくなり命にかかります。救急車の要請とともに、窒息の解除や心肺蘇生が必要になることもあります。誤飲とは食べ物以外の物を、誤って口から摂取してしまうことです。赤ちゃんは生後5か月を過ぎると、手にしたものは何でも口に持っていきます。煙草を2センチ以上、あるいは煙草が浸かった水を飲んだ場合やボタン電池を飲み込んでしまった場合は、緊急の処置が必要となります。

誤飲・誤嚥

日本中毒情報センター

- ・どんな中毒についても電話での相談に無料(通話料は負担)のつてくれます。
- ・専門の知識を持つ薬剤師が、365日24時間待機しています。

大阪 中毒110番→072-727-2499  
つくば中毒110番→029-852-9999

<骨折>

骨折時の応急処置 腕の場合



上記に加えて、痛みの軽減をはかるため氷を入れた袋などで冷やします。この時、凍傷を防ぐためタオルなどでくるみ直接あてないようにしましょう。また、腫れるのを抑えるために、可能ならでできる範囲で骨折部を心臓より上に挙げます。傷があつてそこから折れた骨が見えているような場合や、高所からの落下などで大きな損傷が疑われる場合はすぐに救急車を呼んでください。